

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム風の丘

作成日: 平成 30年 5月 1日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己評価番号	出来ていない点・課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	食事が3食外注である。午前午後のおやつも購入した物が多い。	手作りのおやつを提供する。	週1回曜日を決めAMかPM、入居者様と一緒におやつ作りを行う。月1回程度は食事作りも初めてみる。	6ヶ月
2	6	身体拘束の意識を高める。	身体拘束について意識を高め、理解する。	4月から身体拘束委員を立ち上げ、3か月に1度委員を開催し、身体拘束委員の方を中心に、月1回の職員会議の際話し合い、日々の振り返りを行う。	6ヶ月
3	13	個々のスキルアップ	施設内・外の研修へ参加して職員のスキルアップを図る。	研修委員会を中心に月1回の施設内・外の研修が確保出来ているので、職員一人ひとりが意識し向上心を持ち、積極的に研修へ参加し、知識の向上を図っていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。